

平成27年 3 月期（第59期）決算説明資料



平成27年4月23日

株式会社だいこう証券ビジネス

平成27年3月期 連結業績

- ・当期につきましては、ITサービス事業が堅調であるものの、昨年1月のNISA開始以降、口座開設等の業務量が落ち着きを見せたこと等により、営業収益、営業利益、経常利益ともに減少。
- ・当期純利益は、投資有価証券売却益等による特別利益および繰延税金資産の回収可能性の見直しに伴う法人税等調整額の計上等により増加。

(単位:百万円)

	平成26年3月期	平成27年3月期	増減額	増減率
営業収益	26,959	22,952	△ 4,006	△ 14.9%
営業利益	2,586	759	△ 1,826	△ 70.6%
経常利益	2,724	869	△ 1,855	△ 68.1%
当期純利益	1,207	1,277	69	5.8%

連結セグメント情報

(単位:百万円)

		平成26年3月期	平成27年3月期	増減額	増減率
バックオフィス	営業収益	14,788	9,448	△ 5,340	△ 36.1%
	営業利益	1,487	△ 245	△ 1,732	—
ITサービス	営業収益	9,407	10,882	1,474	15.7%
	営業利益	395	425	30	7.7%
証券	営業収益	2,400	2,304	△ 95	△ 4.0%
	営業利益	383	300	△ 83	△ 21.7%
金融	営業収益	362	317	△ 45	△ 12.4%
	営業利益	248	223	△ 25	△ 10.1%
調整額	営業利益	72	55	△ 16	△ 22.8%
合計	営業収益	26,959	22,952	△ 4,006	△ 14.9%
	営業利益	2,586	759	△ 1,826	△ 70.6%

ポイント

① バックオフィス

- ・ 制度開始に向けて前期急増したNISA関連業務が一服したことにより口座開設業務等が減少し、減収減益

② ITサービス

- ・ 案件増加等により増収増益

③ 証券

- ・ 前期に比べて株式市況が低調に推移したこと等により、減収減益

④ 金融

- ・ 融資平均残高が減少したこと等により減収減益

連結営業費用・一般管理費の概要

(単位:百万円)

	平成26年3月期	平成27年3月期	増減額	増減率
営業費用	17,572	15,445	△ 2,127	△ 12.1%
支払手数料等	15,499	12,691	△ 2,807	△ 18.1%
金融費用	140	196	56	39.8%
減価償却費	1,932	2,556	623	32.3%
一般管理費	6,799	6,747	△ 52	△ 0.8%
人件費	4,059	4,200	140	3.5%
物件費	2,740	2,547	△ 193	△ 7.1%
合計	24,372	22,192	△ 2,179	△ 8.9%

ポイント

① 営業費用

(支払手数料)

- ・ NISA関連業務の落ち着きに
伴い、減少

② 一般管理費

(物件費)

- ・ NISA関連業務の落ち着きに
伴い、減少

特別利益・特別損失の概要

(単位:百万円)

	平成26年3月期	平成27年3月期	増減額	増減率
特 別 利 益	110	590	479	432.3%
固定資産売却益	—	245	245	—
投資有価証券売却益	45	334	288	631.4%
受取解約違約金	42	3	△ 39	△ 92.5%
保険解約返戻金	22	—	△ 22	△ 100.0%
その他	—	6	6	—
特 別 損 失	1,009	329	△ 679	△ 67.3%
固定資産除却損	8	7	△ 1	△ 18.5%
投資有価証券評価損	203	—	△ 203	△ 100.0%
解約違約金	5	—	△ 5	△ 100.0%
減損損失	373	—	△ 373	△ 100.0%
事務所移転損失	234	170	△ 64	△ 27.3%
金融商品取引 責任準備金繰入れ	163	140	△ 23	△ 14.1%
その他	19	11	△ 7	△ 40.8%
(ご参考) 法人税等調整額	△ 23	△ 269	△ 246	—
当 期 純 利 益	1,207	1,277	69	5.8%

ポイント

特別利益

(固定資産売却益)

- ・ 移転に伴う土地の売却

特別損失

(事務所移転損失)

- ・ 移転に伴うもの

(金融商品取引責任準備金繰入れ)

- ・ 金融商品取引責任準備金の繰入れ

法人税等調整額

- ・ 繰延税金資産の回収可能性の見直しによる

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	平成26年3月末	平成27年3月末	増減額	増減率
流動資産	42,854	52,674	9,819	22.9%
現金及び預金	8,095	12,205	4,109	50.8%
営業貸付金	12,301	10,769	△ 1,531	△ 12.5%
信用取引資産	11,800	16,764	4,963	42.1%
営業未収入金	2,253	2,423	170	7.6%
短期差入保証金	7,038	7,754	716	10.2%
その他	1,365	2,757	1,392	101.9%
固定資産	12,135	11,831	△ 303	△ 2.5%
建物	29	570	540	—
工具器具備品	107	498	390	363.6%
土地	1,234	0	△ 1,234	△ 100.0%
ソフトウェア	6,210	6,710	499	8.0%
投資有価証券	2,562	1,288	△ 1,274	△ 49.7%
その他	1,989	2,764	774	38.9%
資産合計	54,990	64,506	9,516	17.3%
	平成26年3月末	平成27年3月末	増減額	増減率
流動負債	26,234	35,615	9,380	35.8%
短期借入金	10,218	10,645	426	4.2%
信用取引負債	4,845	12,314	7,468	154.1%
営業未払金	707	600	△ 107	△ 15.2%
短期受入保証金	7,921	8,676	755	9.5%
その他	2,541	3,379	837	33.0%
固定負債等	2,796	3,300	503	18.0%
負債合計	29,031	38,915	9,884	34.0%
純資産	25,958	25,590	△ 367	△ 1.4%
負債純資産合計	54,990	64,506	9,516	17.3%

ポイント

資産

- ・ 営業貸付金が減少、現金及び預金および信用取引資産が増加

負債

- ・ 信用取引負債が増加

※固定負債等には金融商品取引責任準備金を含んでおります

連結業績予想・配当

(単位：百万円)

	平成27年 3月期	平成28年3月期		
		今回予想	予想増減額	増減率
営業収益	22,952	24,000	1,048	4.6%
営業利益	759	750	△ 9	△ 1.3%
経常利益	869	800	△ 69	△ 7.9%
当期純利益	1,277	600	△ 677	△ 53.0%
年間配当金	15円 (中間7.5円、期末7.5円)	15円 (中間7.5円、期末7.5円)		

中期経営計画（平成26年度-平成28年度）

グループ経営ビジョン

私たちは、高度な専門性を駆使した先見的トータルアウトソーシングサービスの提供により、価値共創を実現する企業グループを目指します。

事業分野

「証券業務のトータルソリューションの提供」

～ 業界標準プラットフォームとして、証券業界全体の発展に貢献します ～

「会社運営の効率化ソリューションの提供」

～ 会社運営のコスト削減をサポートすることで、企業の効率運営に貢献します ～

経営課題と重点施策

①高品質・高付加価値サービスの提供

事務サービス、ITサービスの一体提供

サービスメニューの拡充

システム開発力の向上

②価格競争力の向上（ローコストオペレーション）

業務プロセスの見直し

業務フローの統合

業務効率の向上

③ソリューション型営業力の向上

ビジネス開発力の強化

提案力の強化

業務提携先との連携強化

④グループシナジーの発揮

グループ人事制度の導入、研修体系の見直し

人材の育成と活用

グループ内機能の集約

平成27年3月期の主なトピックス

日本クリアリングサービス株式会社を吸収合併

平成26年4月1日付で完全子会社化していた日本クリアリングサービス株式会社(NCS)を10月1日付で当社に吸収合併。

両社の経営資源の集中と効率化に向けて統合を推進し、証券会社向けバックオフィス事業の収益力と競争力の一層強化を目指す。

グループ東京オフィス移転・集約

10月1日付で本店移転

平成26年8月から9月にかけてDSBグループ各社の東京オフィスを東京都江東区潮見に移転・集約。

10月1日付で本店所在地を変更。

グループを一か所に集約することにより、今後の業容拡大に備えると共にグループシナジーのさらなる発揮を目指す。



新本店所在地 東京都江東区潮見二丁目9番15号

平成27年3月期の主なトピックス

・DSBグループブランド力強化

- ・コーポレートロゴ一新
コーポレートスローガン制定



・英文商号の変更

旧英文商号 : Daiko Clearing Services Corporation

↓
DSB Co., Ltd.

・子会社の商号変更

旧商号 : ケーシーエス株式会社

↓
株式会社DSB情報システム

新生「DSBグループ」としてのスタートに合わせて、コーポレートロゴを一新すると共に、コーポレートスローガン『クオリティ・ソーシング』を制定。グループ全体で統一的に展開し、DSBグループブランドのプレゼンス向上を目指す。

・いちよし証券株式会社と業務提携

平成27年1月より、いちよし証券の証券バックオフィス業務全般を受託。同社の業務効率化や経営資源の集中に資するとともに、業界標準のプラットフォームとして、証券業界全体の発展に貢献する。

本資料は情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載された計画や見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証するものではありません。また、今後、予告なしに変更されることがあります。

当社の概要

商号等	株式会社だいこう証券ビジネス 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2534号
所在地	本社 〒135-0052 東京都江東区潮見2-9-15 大阪本部 〒541-0041 大阪市中央区北浜2-5-23
加入協会	日本証券業協会、日本貸金業協会
資本金	89億6百万円（平成27年3月31日現在）
主な事業	バックオフィス事業、ITサービス事業、証券事業、金融事業
設立年月	1957年5月
連絡先	グループ企画総務部（03-5665-3137）

（資料作成日：平成27年4月23日）